

市長定例記者会見事項書

日時 平成29年2月20日（月）13時00分～
場所 庁議室（市本庁舎4階）

○平成29年度当初予算の概要

定例記者会見 平成29年2月20日(月) 13時から	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
政策財務部 財政課 (電話059-229-3124)	財政課長 岡 則幸

平成29年度当初予算の概要

平成29年度当初予算の概要について、その内容は、別添資料のとおりです。

平成29年度当初予算の概要

平成29年2月20日

平成29年度当初予算の概要①

～ 自らの確かな足どりで未来に向けて発展～

自立前進予算

- ▶ これまで進めてきた4大プロジェクト事業の総仕上げ
- ▶ 自立した都市として、将来のためにやるべきことを自らで決定し、市民の暮らしをより良くする取組を着実に推進

平成29年度当初予算の基本的な考え方

今までに築き上げてきた健全な財政基盤を礎に、子どもたちの明るい未来が展望でき、市民の幸せな暮らしが広がり、力強い経済が市民の暮らしを支え続けるまちづくりを目指し、取り組む予算を編成

平成29年度当初予算の概要②

一般会計

予算額 **1,128億9千万円** **平成28年度:1,136億円**
【7億円(0.6%)の減】 **合併後3番目の規模**

概要

- 障害者総合支援法に係る各種給付費、子ども医療費などの増額により、扶助費が前年度比2.3%増
- 臨時福祉給付金などの減額により、補助費等が前年度比22.1%減
- 教育委員会庁舎整備の完成などにより、普通建設事業費が前年度比1.8%減
- 予算総額は前年度比0.6%減の1,128億9千万円

平成29年度当初予算の概要③

特別会計

予算額 689億4千万円 平成28年度:1,226億8千万円

- 概要**
- 共同汚水処理施設事業特別会計の設置により増
 - 新たな介護予防、日常生活支援事業の実施による介護保険事業特別会計の増
 - モーターボート競走事業特別会計が企業会計へ移行、簡易水道事業特別会計を水道事業会計へ統合することにより減
 - 特別会計全体で前年度比43.8%減の689億4千万円

企業会計

予算額 596億5千万円 平成28年度:301億7千万円

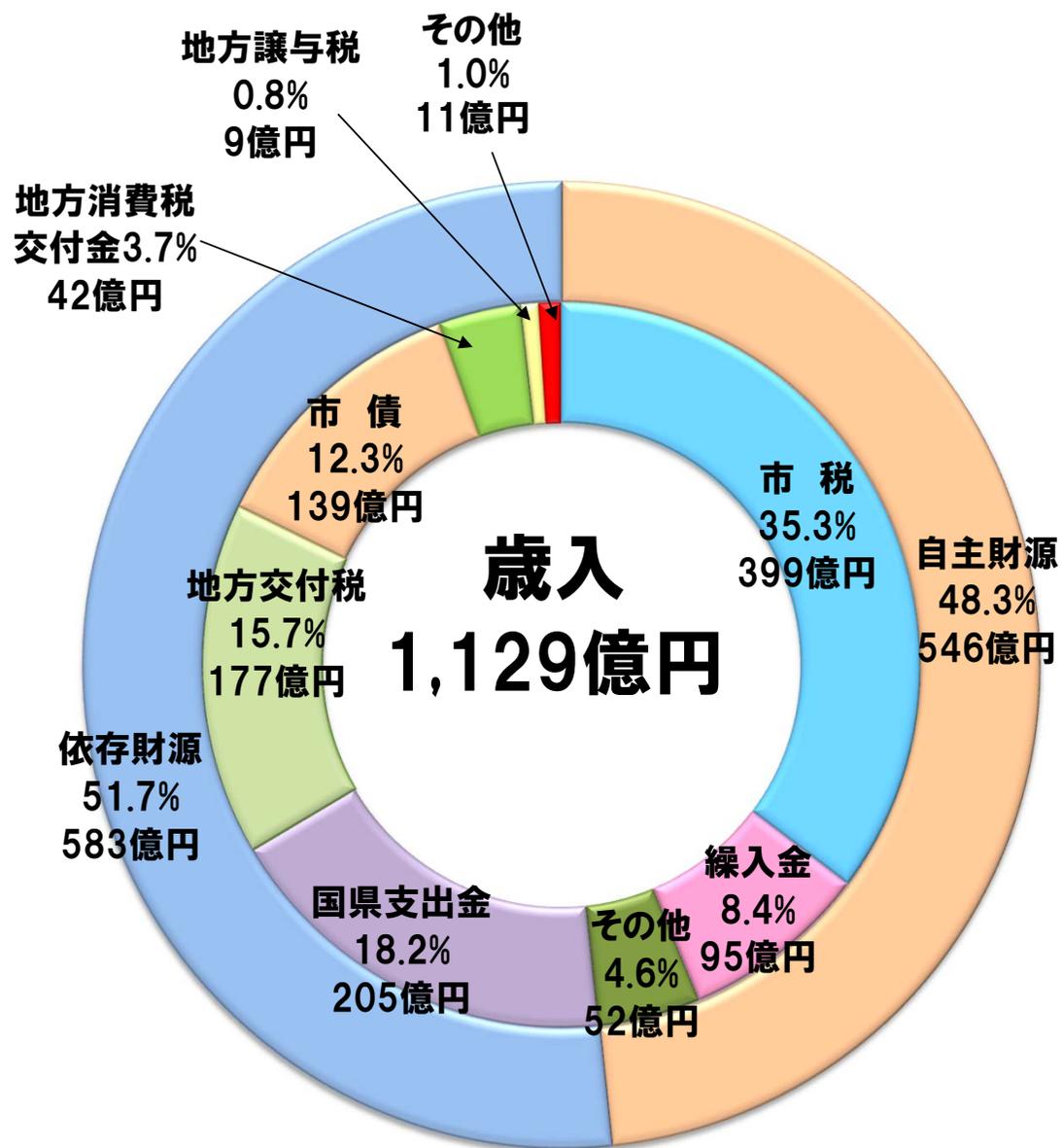
- 概要**
- 水道事業会計において、簡易水道事業特別会計の統合や施設耐震化事業の拡充などにより前年度比5.8%増
 - モーターボート競走事業会計から一般会計への繰り出し(1億円)を継続
 - 企業会計全体で前年度比97.7%増の596億円5千万円

平成29年度当初予算の概要④

単位:百万円

区分		平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
一般会計		112,889	113,596	△ 707	△0.6%
特別会計	モーターボート競走事業	-	52,127	△ 52,127	皆減
	国民健康保険事業	33,039	33,710	△ 671	△2.0%
	介護保険事業	27,661	27,018	643	2.4%
	後期高齢者医療事業	6,144	6,006	138	2.3%
	市営浄化槽事業	478	664	△ 186	△28.1%
	共同汚水処理施設事業	47	-	47	皆増
	簡易水道事業	-	1,263	△ 1,263	皆減
	農業集落排水事業	553	552	1	0.2%
	土地区画整理事業	966	1,284	△ 318	△24.8%
	住宅新築資金等貸付事業	47	53	△ 6	△10.8%
棕本財産区	1	1	0	△10.3%	
(9会計)合計		68,936	122,678	△ 53,742	△43.8%
企業会計	水道事業(支出)	12,634	11,944	690	5.8%
	工業用水道事業(支出)	22	24	△ 2	△4.4%
	下水道事業(支出)	16,986	17,582	△ 596	△3.4%
	駐車場事業(支出)	489	294	195	66.3%
	農業共済事業(支出)	483	323	160	49.5%
	モーターボート競走事業(支出)	29,036	-	29,036	皆増
(6会計)合計		59,650	30,167	29,483	97.7%
合計		241,475	266,441	△ 24,966	△9.4%

平成29年度一般会計当初予算(歳入)



個人・法人市民税、固定資産税、都市計画税の増収見込みにより、市税は9億円増

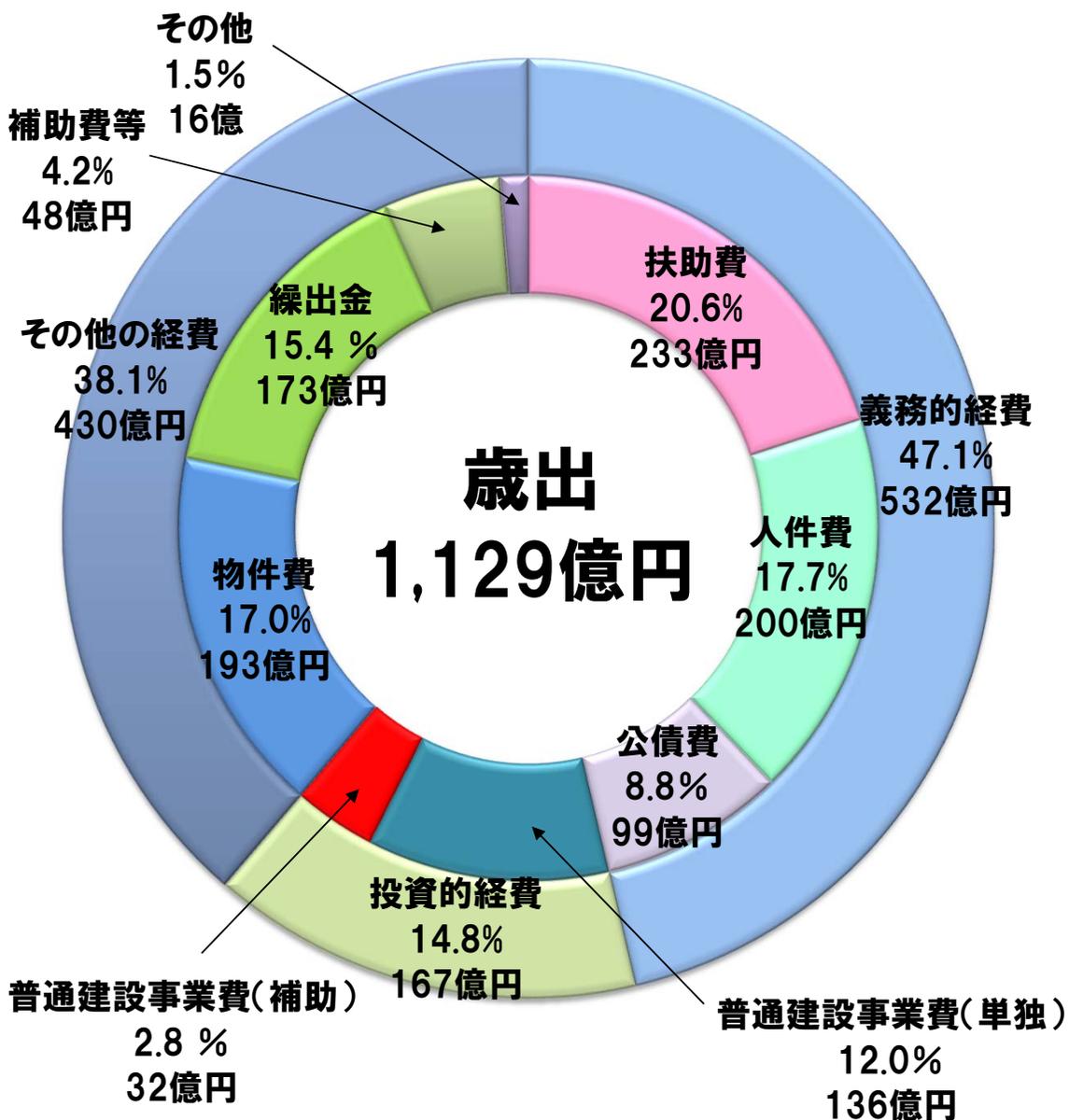
認定こども園や、道路整備などにより市債は5億円増

地方交付税は3億円減

臨時福祉給付金等給付事業の減などにより、国県支出金が10億円減

財政調整基金繰入金は8億円減

平成29年度一般会計当初予算(歳出)



**社会保障費の増加などにより
扶助費が5億円増**

**国民健康保険事業、介護保険
事業、後期高齢者医療事業、
共同汚水処理施設事業特別
会計などへの繰出金が2億円増**

公債費は3億円増

普通建設事業費は3億円減

**臨時福祉給付金などの減額に
より、補助費等が14億円減**

平成29年度当初予算 主な新規事業

- | | |
|--------------------------------|-----------|
| ① 津市のこども園の設置に向けて | 7億3,020万円 |
| ② 高齢者の外出支援
(総務省のプロジェクトへの参加) | 7,123万円 |
| ③ 戸別受信装置(緊急告知ラジオ)の導入 | 2,036万円 |
| ④ 特産松阪牛の生産支援 | 168万円 |

平成29年度当初予算 主な新規事業① 津市のこども園の設置に向けて

こども園の整備

施設やサービスが選択できる環境
＜幼稚園・保育所・こども園＞

待機児童
の解消

就学前の子どもの
育ちに適正な集団
規模の確保

子育て家庭の
就労支援

公立施設の
運営・管理の
効率化

地域の
子育て支援の
充実

津市のこども園整備に係る平成29年度予算(主なもの)

平成30年度開所		平成31年度開所	
(仮称) 津みどりの森こども園	香良洲 浜っ子幼児園	(仮称) 白山こども園	(仮称) 一志こども園
●神戸幼稚園増築及び改修等工事 6億3,000万円	●空調設備改修 781万円	●園庭遊具等の 再配置による整備 194万円	●実施設計業務 委託 924万円
●関連費用 8,121万円			

質の高い幼児教育・保育の総合的な提供環境を実現

平成29年度当初予算 主な新規事業② 高齢者の外出支援 (総務省のプロジェクトへの参加)

事業概要

市内に住所を有する65歳以上の方にオリジナルCカード「シルバーエミカ」を無償交付

対象となる交通機関 運賃精算にシルバーエミカを利用できるバス

- 三重交通グループの「路線バス」
- NPO法人バスネット津の「ぐるっと・つーバス」

シルバーエミカの提示でコミュニティバスを無料で利用可能！

乗車ポイント2,000ポイント付き



事業費
7,123万円

事業の内容

- 三重交通(株)の「エミカ」を活用したオリジナルCカード「シルバーエミカ」を利用者に無償交付(5万枚作製)
- シルバーエミカに乗車ポイントを年間2,000ポイントを上限として付与
- 受付窓口の、本庁及び各総合支所等にカード情報の読取機を設置
- 事業は総務省のスケジュールに合わせ9月実施を予定(今後、マイナンバーカード取得の促進・実証事業のPRを実施)

平成29年度当初予算計上額

- 作製業務委託料 2,830万円
(平成28年度2月補正予算にて債務負担行為設定済)
- 運営業務委託料 3,800万円
- 賃借料など 366万円
- 印刷製本費など 127万円

総務省・津市・三重交通株式会社が連携して事業に取り組みます

平成29年度当初予算 主な新規事業③ 戸別受信装置(緊急告知ラジオ)の導入



●●川の水位が高まっているため、
■■■■地区に「避難準備・高齢
者等避難開始」が発令されました！

起動信号を受信し、
ラジオが自動的に
電源オン

避難所は
▲▲小学校
だったわね！

いつでも避難
できるよう準備
しないと！

緊急告知ラジオ貸与対象者

避難行動要支援者と避難支援等関係者で防災行政
無線の放送が聞こえず、補完システムが利用できない方

緊急情報の例
(避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示など)

平成29年度当初予算計上額 2,036万円

緊急告知ラジオの購入(2,000台) 1,512万円

緊急告知放送実施のためのシステム構築 524万円

平成29年度当初予算 主な新規事業④ 特産松阪牛の生産支援

和牛の総数が減少

兵庫県産仔牛価格の高騰

兵庫県産和牛は小型で枝肉量が少ない

特産松阪牛は肥育期間が長期

導入コスト → 高

利益率 → 低

②「津市」松阪牛生産第2位

③「特産松阪牛」3月頃GI登録予定

①松阪肉ブランドの根幹「特産松阪牛」の生産減少が懸念

素牛導入に係る支援

特産松阪牛と松阪牛の肥育期間の差(約280日)にかかる飼料経費(500円/日)約14万円の1/2
→ 兵庫県産素牛導入1頭に対し7万円助成

平成29年度当初予算

H29特産松阪牛肥育予定農家数4×導入見込仔牛頭数5×7万円=140万円

共進会本選出品に係る支援

松阪肉牛共進会の本選への出品に係る経費が約3万5千円
→ 本選出品特産松阪牛1頭に対し3万5千円助成

平成29年度当初予算

H29松阪肉牛共進会出品予定頭数8×3.5万円=28万円



松阪牛ブランドの根幹である「特産松阪牛」の伝統と生産技術の継承が「松阪肉牛」としての価値やブランドイメージ維持に必要



「特産松阪牛」の地理的表示法登録を契機とした生産支援を行う

平成29年度当初予算 その他の新規事業①

一般会計

(仮称)津市ビジネスサポートセンターの開設 **8,373万円**

企業誘致の強化及び市内企業等への更なる経営基盤の強化や、ビジネス展開の拡大等に対する積極的な支援

小中学校へ統合型校務支援システムの導入 **1,343万円**

教員の校務の適正化と効率化を図り、子どもと向き合う時間の確保

津市体育館・プール跡地の整備 **2,542万円**

津市体育館跡地整備に伴う解体設計・プール跡地整備に伴う解体設計、用地購入費

久居消防署南分署の整備 **9,049万円**

消防の活動拠点としての機能確保(施設解体工事、新築設計等)

平成29年度当初予算 その他の新規事業②

一般会計

一身田公民館の整備

1,945万円

老朽化した公民館の建て替え、出張所や地域活動の拠点機能を備えた複合施設に整備(解体・新築設計)

消防団員用新活動服の購入

3,005万円

活動服を新たにすることにより、消防団員活動の安全性、機能性、快適性の向上

共同汚水処理施設事業特別会計

新たに共同汚水処理施設事業特別会計の設置 4,690万円

公共下水道区域外の団地の共同汚水処理施設を市に帰属を受け、適正な管理の実施

平成29年度当初予算 主な拡充・継続事業①

一般会計

産業・スポーツセンター事業
60億5,652万円

平成29年10月
オープン!



放課後児童クラブの整備
3,362万円

神戸みどりっ子(移転改築工事)、
観音寺どんぐり会(施設実施設計)
の施設整備

久居駅周辺地区都市再生整備事業 11億4,600万円

- (仮称)久居ホール整備事業(用地購入費等)
- 久居交流広場整備(広場整備工事、防災備蓄倉庫整備)
- 市道新町野口線道路改良工事、避難路整備
- 久居駅東口・西口整備(広場整備工事、駐車場整備工事等)
- 久居体育館ユニバーサルデザイン事業(施設改修工事)



平成29年度当初予算 新たな拡充・継続事業②

一般会計

空家等対策関係事業

735万円

空き家情報バンクのエリア拡大とホームページの刷新や、三重県空き家リノベーション事業の補助対象エリアを市内全域に拡大

地籍調査事業

7,760万円

沿岸部での地籍調査の推進

学校施設等修繕事業の増

平成28年度 1億7,339万円

→ 平成29年度 1億8,916万円

要望が多い小中学校、幼稚園施設の維持修繕料の増額(前年度より1,577万円増額)

小学校の普通教室へ

エアコン設置

2,110万円



小学校の普通教室へのエアコンを3カ年計画で設置(実施設計)

平成29年度当初予算 主な拡充・継続事業③

一般会計

応急クリニック運営事業
4,888万円

お城西公園西側に
平成29年4月1日 オープン！

既存文化ホールの整備 1,039万円

津リージョンプラザお城ホール、白山総合文化センターしらさぎホールの大規模改修に着手(設計調査委託等)

国民健康保険事業特別会計

直営診療施設勘定
5,110万円

これまでの竹原診療所に加え、新たに家庭医療クリニックを奥津に平成29年4月3日 オープン！

介護保険事業特別会計

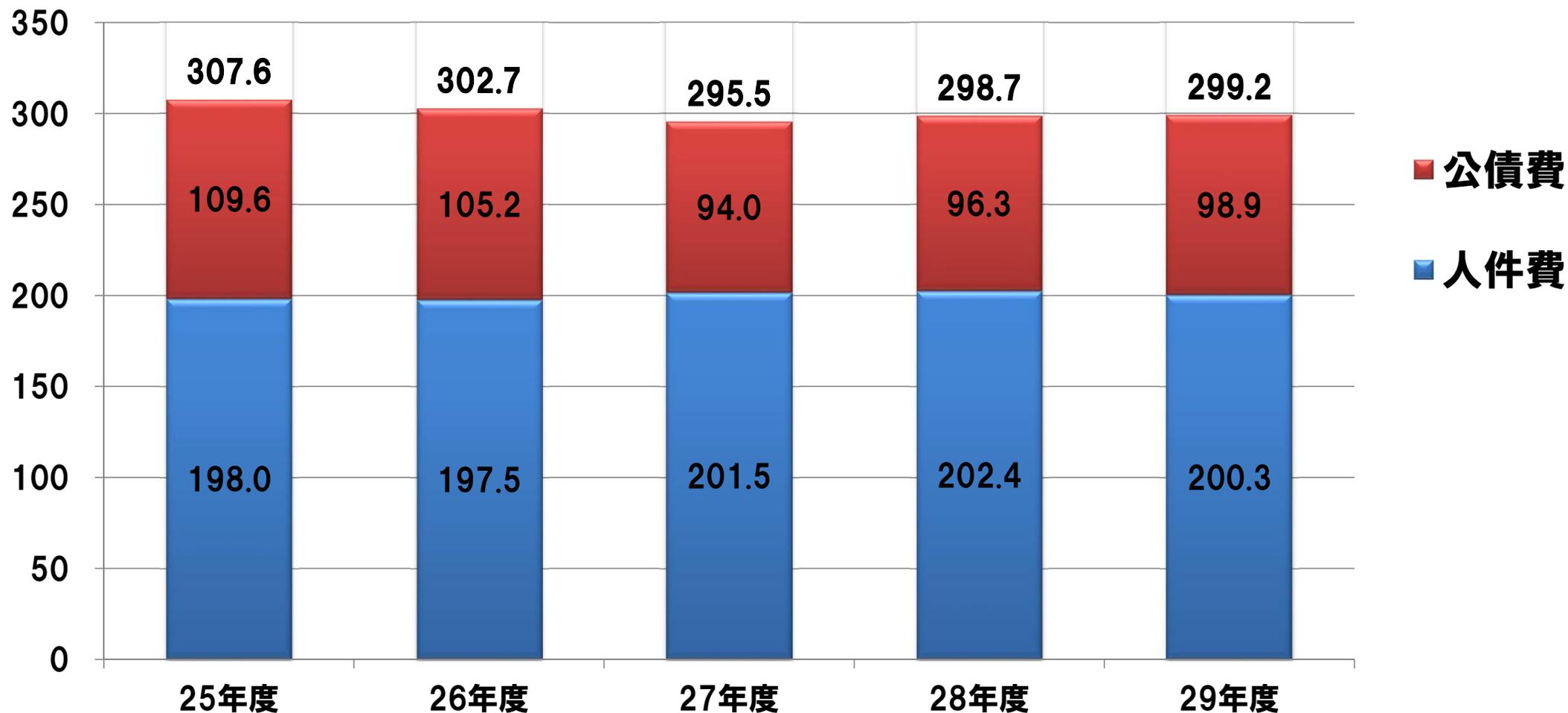
新しい介護予防・日常生活支援総合事業
5億4,591万円

地域の実情に応じた多様な取組が可能な新しい総合事業の実施

平成29年度当初予算 ～財政運営～

人件費・公債費の推移(当初予算額)

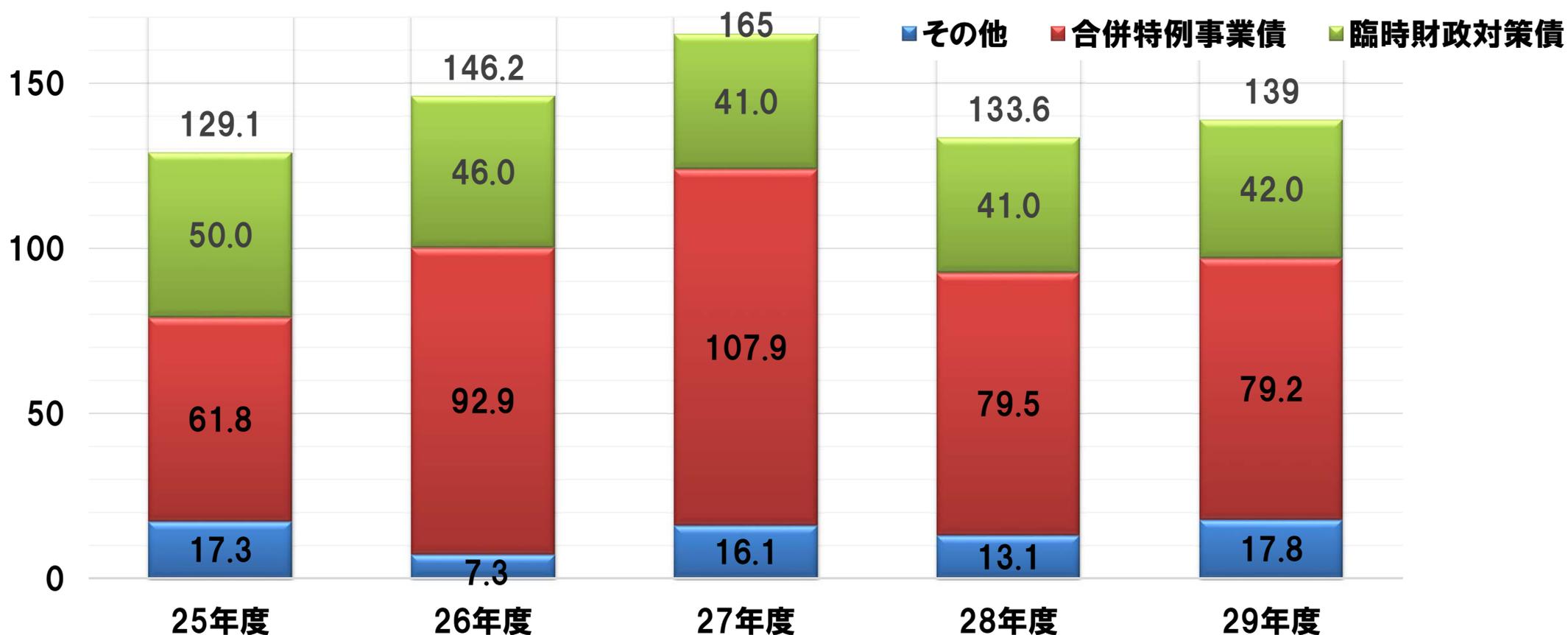
(単位:億円)



平成29年度当初予算 ～財政運営～

市債発行額の推移(当初予算額)

(単位:億円)



※臨時財政対策債:元利償還金の全額が地方交付税に算入される市債。実質的な地方交付税
※合併特例事業債:元利償還金の7割が後年度の地方交付税に算入される市債

平成29年度当初予算 ～財政運営～

市債残高見込の推移(年度末見込)

(単位:億円)

